

特集
1

進む道路の整備

県内各地で新しい道路が完成し、通勤や観光などますます便利に！

「道路」は、通勤や観光など、私たちの日常生活に欠かせないものの一つです。県では、所要時間の短縮や地域間交流の活性化などを図ると共に、快適に利用していただけるよう、様々な道路の整備を進めています。ここでは、最近完成した道路やもうすぐ完成する道路について、紹介します。トンネルや橋梁などさまざまな方法で道路整備を行っていますので、ぜひ新しい道路を走って、その効果をご体感ください！

長崎南環状線（新戸町～田上）



開通式

長崎市内の幹線道路は慢性的な渋滞が発生し、都市機能が著しく低下していたため、平成3年度から南環状線の建設に着手し、長崎自動車道の長崎インターチェンジと長崎市西部・南部地域や長崎港臨港地区とを結ぶ、延長8.2kmが平成23年2月13日に全線開通しました。既に、女神大橋を含む大浜から戸町までの4kmが平成17年12月に、戸町から新戸町までの1.1kmが平成20年3月に開通しておりました。今回、新戸町から田上間の3.1kmが開通することにより、長崎インターチェンジと直結され、長崎市

中心部や周辺地域の渋滞緩和はもとより、小ヶ倉柳埠頭や、香焼地区からの物流の効率化も図られ、地域産業の活性化に寄与するものと期待しています。

また、新戸町から田上間は自動車専用道路のため、原動機付自転車や自転車、歩行者の通行が出来ません。そのため、開通前にウォーキングのイベントを平成23年2月6日に開催したところ、約1300名もの参加がありました。

当日は天気も良く、唐八景トンネルや上戸町高架橋など、開通前の道路の散策を楽しんでいただきました。



イベントの様子

みんな楽しそうだね。

